

# 万能数値表 目次

訳者序.....	III— V
緒言.....	1— 5
文献.....	6

## A. 算術, 代数

A. 1. 平方, 立方, 円周, 円の面積 .....	10— 19
(1 から 100 までの数に対して, なお, 円周の長さ と円の面積は 6 桁で与えられている)	
A. 2. 球の表面積と体積 .....	21
(1 から 100 までの数に対して, 結果は 7 桁 で与えられている)	
A. 3. 平方根と立方根, 逆数と平方の逆数, $2/3$ 乗, 常用対数と自然対数 .....	26— 45
(1 から 1000 までの数に対して, 乗根は 6 桁 で, 逆数は 9 桁と 10 桁で, 対数は 5 桁 で与えられている)	
A. 4. $-3$ 乗, $3/2$ 乗, $5/2$ 乗, 4 乗, 5 乗 .....	46— 47
(1 から 100 までの数に対して, 結果は 5 桁 または 6 桁で与えられている)	
A. 5. 平方根の倍数 (1 倍から 100 倍まで). 2, $1/2$ , 3, $1/3$ , 5, $1/5$ , 10 の平方根について .....	48— 49
(小数点下 6 位までの結果)	
A. 6. 立方根の倍数 (1 倍から 100 倍まで). 2, 3, 5, 10, 100 の立方根について .....	50— 51
(小数点下 6 位までの結果)	
A. 7. 立方根の逆数の倍数 (1 倍から 100 倍まで). 2, 3, 5, 10, 100 の立方根について.....	52— 53
(小数点下 6 位までの結果)	
A. 8. 種々の級数の値. 逆数の一定乗幂の級数 (12 乗まで) 幾何級数 .....	54— 55
(小数点下 10 位までの結果)	
A. 9. 逆数の級数.....	56
(1 から 200 までの数に対して, 小数点下 8 位 までの結果)	

A. 10.	逆数の級数と逆数の平方の級数 ……………	57
	(10 の 1 倍から 100 倍までの数に対して, 小数点下 8 位及び 9 位の結果)	
A. 11.	三角座標 (三つの物の混合物の百分比的割合)……………	59
	(定数の 1 倍から 100 倍まで, 小数点下 6 位まで)	
A. 12.	正の整数の構成 (一数字の出現, 数字の繰返し) ……	60— 61
A. 13.	素数と最小の約数 ……………	62— 71
	(1 から 10000 までの数で, 素数であるもの及び 2 でも 3 でも 5 でも割り切れないものの, 全部に対して)	
A. 14.	掛算の表 ……………	72— 91
	(1 から 100 までの数と 1 から 100 までの数との積)	
A. 15.	小数と普通の分数 ……………	92— 93
	(32 以下の整数同士でつくられた分数の, 小数点下 8 位までの小数への, 換算)	
A. 16.	割り算の表 (I)……………	94—101
	( $\frac{b}{a} = \text{tg}\varphi$ の小数点下 4 位までの値. $a$ は, 1 から 100 まで 1 つずつ変る. $b$ は, 2 から 30 までは 2 つずつ変り, 30 から 100 までは 5 つずつ変る)	
A. 17.	割り算の表 (II) ……………	102—109
	( $\frac{a}{b} = \text{cotg}\varphi$ の小数点下 4 位までの値. $a$ は 1 から 100 まで 1 つずつ変る. $b$ は, 2 から 30 までは 2 つずつ変り, 30 から 100 までは 5 つずつ変る)	
A. 18.	商の平方根 (I)……………	110—117
	( $\sqrt{\frac{b}{a}}$ の小数点下 4 位までの値. $a$ は 1 から 100 まで 1 つずつ変る. $b$ は, 2 から 30 までは 2 つずつ変り, 30 から 100 までは 5 つずつ変る)	
A. 19.	商の平方根 (II) ……………	118—125
	( $\sqrt{\frac{a}{b}}$ の小数点下 4 位までの値. $a$ は 1 から 100 まで 1 つずつ変る. $b$ は, 2 から 30 までは 2 つずつ変り, 30 から 100 までは 5 つずつ変る)	
A. 20.	リアクタンスの計算 ……………	126—133
	( $(a - \frac{1}{b})^2$ の小数点下 4 位までの値. $a$ は 0,1 から 10,0 まで 0,1 ずつ変る. $b$ は, 1,00 から 0,30 まで 0,05 ずつ変り,	

0,30 から 0,10 までは 0,02 ずつ数変る)

A. 21. ピュタゴラスの数 ..... 134  
 (方程式  $x^2+y^2=z^2$  の整数解. 3 から 30 までの  $x$  に対して)

A. 22. 斜辺, インピーダンス .....136—143  
 ( $\sqrt{a^2+b^2}$  の小数点下 2 位までの値.  $a$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $b$  は, 2 から 30 までは 2 つずつ変り, 30 から 100 までは 5 つずつ変る)

A. 23. 商  $\frac{b}{\sqrt{a^2+b^2}} = \sin \varphi$  .....144—151  
 (小数点下 4 位までの値.  $a$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $b$  は, 2 から 30 までは 2 つずつ変り 30 から 100 までは 5 つずつ変る)

A. 24. 商  $\frac{a}{\sqrt{a^2+b^2}} = \cos \varphi$  .....152—159  
 (小数点下 4 位までの値.  $a$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $b$  は, 2 から 30 までは 2 つずつ変り, 30 から 100 までは 5 つずつ変る)

A. 25. 幾何平均 .....160—167  
 ( $\sqrt{ab}$  の小数点下 2 位までの値.  $a$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $b$  は, 2 から 30 までは 2 つずつ変り, 30 から 100 までは 5 つずつ変る)

A. 26. 調和平均 .....168—175  
 ( $\frac{2ab}{a+b}$  の小数点下 2 位までの値.  $a$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $b$  は, 2 から 30 までは 2 つずつ変り, 30 から 100 までは 5 つずつ変る)

A. 27. 小さな数に関する値 .....176—185  
 (結果は小数点下 6 位まで与えられている. 数  $A, B, N, D$  は 1 から 10 までの整数)  
 表は次のものの値を与えている.

$$\begin{array}{ccccccc} \sqrt{AB} & \frac{2AB}{A+B} & A\sqrt{B} & A\sqrt[3]{B} & & & \\ \sqrt{A^2+B^2} & \frac{A}{\sqrt{A^2+B^2}} = \cos \varphi & \left(A - \frac{1}{B}\right)^2 & & & & \\ \frac{N}{D} & \frac{N^2}{D^2} & \frac{N^3}{D^3} & \frac{N}{\sqrt{D}} & \frac{\sqrt{N}}{D} & \sqrt{\frac{N}{D}} & \sqrt[3]{\frac{N}{D}} & \sqrt[4]{\frac{N}{D}} & \sqrt[5]{\frac{N}{D}} \\ \frac{N}{D}\sqrt{\frac{N}{D}} & \frac{N}{D}\sqrt{2} & \frac{N}{D}\sqrt{3} & \frac{N}{D}\sqrt{5} & & & & & \end{array}$$

- A. 28. 判別式 (2 次または 3 次) .....186—187  
 ( $\sqrt{\frac{p^2}{4}-q}$  及び  $\sqrt{\frac{q^2}{4}+\frac{p^3}{27}}$  の小数点下 6 位までの値.  $p$  と  $q$  とは,  $-10$  から  $+10$  までの整数)
- A. 29. 和と積もしくはは差と積の知られた二数の値 ..... 188  
 ( $S, D, P$  は 1 から 10 までの整数. 求める二数のうちの大きい方が, 小数点下 6 位まで与えられている)
- A. 30. 一成分の占める歩合 ( $x$ ) と成分相互の割合 ( $y$ ) .....190—193  
 (一成分の占める歩合  $x$  は 0 から 1 まで 0,001 ずつ変る. 成分相互の割合  $y = \frac{x}{1-x}$  は, 5 桁で与えられている)
- A. 31. 成分相互の割合 ( $y$ ) と一成分の占める歩合 ( $x$ ) .....194—195  
 (成分相互の割合  $y$  は, 0,005 から 1 までは 0,005 ずつ変るが, 1 から 1000 まででは, 次第に大きくなる幅で変る. 一成分の占める割合  $x = \frac{y}{1+y}$  は, 5 桁で与えられている)
- A. 32.  $\sqrt{\frac{1+x}{1-x}}$  の値 ..... 196  
 ( $x$  は 0,01 から 1 まで 0,01 ずつ変り, 結果は小数 6 位まで与えられている)
- A. 33. 分子屈折 .....198—199  
 ( $x$  は 1,251 から 1,750 まで 0,001 ずつ変る.  $\frac{x^2-1}{x^2+2}$  は小数 6 位まで与えられている)
- A. 34. 分子分極 ..... 201  
 ( $x$  は, 1,001 から 1,100 までは 0,001 ずつ変るが, 1,1 から 110 まででは, 次第に大きくなる幅で変る.  $\frac{x-1}{x+2}$  は 6 桁で与えられている)
- A. 35. 振動回路の共鳴 .....202—203  
 ( $L$  と  $C$  との函数としての, 波長  $\lambda$  及び振動数  $\nu$  の値)
- A. 36. van der Waals の方程式を簡約したもの .....204—205  
 (二つの項の値と, 特別な値)
- A. 37. 相対論による補正 .....208—209  
 ( $\beta$  の函数としての,  $\alpha = \frac{1}{\sqrt{1-\beta^2}}$ ,  $\alpha^3$ ,  $\frac{2(\alpha-1)}{\beta^2}$  の小数点下 5 位までの値. 変数  $\beta$  は 0,01 から 0,999 まで変る)

- A. 38. 主な三角函数の間の関係をつける代数函数 .....211—213  
 ( $x$  は, 0,01 から 2 までは 0,01 ずつ変わるが, 2 から 10 まで  
 では, 次第に大きくなる幅で変る. 小数点下 5 位まで, 次の  
 ものの値が与えられている.)  

$$\sqrt{|1-x^2|} \quad \frac{x}{\sqrt{1-x^2}} \quad \frac{x}{\sqrt{1+x^2}} \quad \frac{1}{\sqrt{1+x^2}} \quad \sqrt{1+x^2}$$
- A. 39.  $1-x^2$  の値 .....214—217  
 ( $x$  は 0,001 から 1 まで 0,001 ずつ変る. 結果は 6 桁で与え  
 られている)
- A. 40. いくつかの無理数の, 簡単な分数による近似値のいろ  
 いろ.  $\sqrt{2}, \sqrt{3}, \sqrt{5}, e, \log e, \pi, \sqrt{\pi}, \sqrt{2\pi}, \pi^2$   
 に対して ..... 218

## T. 三 角 法

- T. 1. 数  $\pi$  ..... 220  
 ( $\pi$  の冪を含む簡単な式の小数点下 6 位乃至それ以上までの値)
- T. 2.  $\pi$  を含む式で表わされる 34 箇の定積分. 7 箇の級数展  
 開 .....221—223
- T. 3.  $\pi$  の冪の倍数 .....224—225  
 (小数点下 6 位までの, 1 倍から 100 倍までの倍数.  $\pi, \frac{1}{\pi}, \pi^2,$   
 $\frac{1}{\pi^2}, \sqrt{2\pi}, \frac{2}{\sqrt{2\pi}}$  について)
- T. 4.  $\pi$  を含む式の値 .....226—229  
 (結果は小数点下 6 位まで与えられている. 数  $A, B, N, D$  は 1  
 から 10 までの整数である. 表は次のものの値を与えている:  
 $\frac{N}{D}\pi, \frac{N}{D}\frac{1}{\pi}, \pi$  及び  $\sqrt{2\pi}$  の整数冪,  $\frac{1}{\sqrt{AB}}, \frac{1}{2\pi}, \frac{N}{D}\sqrt{\pi},$   
 $\frac{N}{D}\frac{1}{\sqrt{\pi}}, \frac{N}{D}\frac{1}{\sqrt{2\pi}}, \frac{N}{D}\frac{1}{\sqrt{2\pi}}$ )
- T. 5. よく現れる積と商.  $1, \sqrt{2}, \sqrt{3}, \sqrt{5}, \pi, \sqrt{\pi}, \frac{1}{\pi},$   
 $\frac{1}{\sqrt{\pi}}, \pi^2, \frac{1}{\pi^2}$  について ..... 230  
 (小数点下 6 位までの値)
- T. 6. 三角函数の級数展開 ..... 232
- T. 7. Bernoulli の数と Euler の数 ..... 233

( $B_1$  から  $B_{15}$  までは、小数点下 9 位までの値.  $B_{16}$  から  $B_{20}$  までは 5 桁での値)

- T. 8. 六つの三角関数の値……………234—239  
 (これらの値は小数点下 6 位まで与えられている. 角は  $0^\circ$  から  $360^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る. 回転による角とラジアンによる角の、小数点下 6 位までの値も付けてある)
- T. 9. 主要な四つの三角関数の値……………241—285  
 (これらの値は少くとも小数点下 5 位まで与えられている. 角は  $0^\circ$  から  $90^\circ$  まで 1 分ずつ変る)
- T. 10. 回転で表わされた角に対する六つの三角関数の値 ……287—291  
 (小数点下 5 位までの値. 角は 0,001 から 0,250 まで 0,001 回転ずつ変る)
- T. 11. ラジアンで表わされた角に対する主要な四つの三角関数の値 ……………293—301  
 (小数点下 5 位までの値. 角は, 0,1 から 3,50 ラジアンまでは 0,01 ラジアンずつ変るが, それから 10 ラジアンまでは次第に大きくなる幅で変る)
- T. 12.  $\cos \alpha$  と  $\sin \beta$  との (1 倍から 10 倍までの) 倍数 ……302—303  
 (小数点下 5 位までの値. 角は  $0^\circ$  から  $90^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る)
- T. 13.  $\sec \alpha$  と  $\operatorname{cosec} \beta$  との (1 倍から 10 倍までの) 倍数……304—305  
 (小数点下 5 位までの値. 角は  $0^\circ$  から  $90^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る)
- T. 14.  $\operatorname{tg} \alpha$  と  $\operatorname{cotg} \beta$  との (1 倍から 10 倍までの) 倍数……………306—307  
 (小数点下 5 位までの値. 角は  $0^\circ$  から  $90^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る)
- T. 15. Fourier 級数……………308—309
- T. 16. 三角関数の関数 ……………310—317  
 (角は  $0^\circ$  から  $90^\circ$  まで  $0,5^\circ$  ずつ変る.  $\sin^2 \alpha$ , と  $\cos^2 \alpha$  との値は小数点下 6 位まで与えられている.  $\frac{1-\operatorname{tg} \alpha}{1+\operatorname{tg} \alpha}$  と  $\sin \alpha \cos \alpha$  との値は小数点下 5 位までで, 他のものは 4 位までである:  $\cos^3 \alpha, \cos^4 \alpha, \sqrt{\cos \alpha}, \cos \alpha \sqrt{\cos \alpha}, \sin \alpha \cos^2 \alpha, \sin \alpha \sqrt{\cos \alpha}, \frac{\sin \alpha}{\sqrt{\cos \alpha}}$ )
- T. 17.  $\cos^2 \alpha$  と  $\sin^2 \beta$  との (1 倍から 10 倍までの) 倍数……………318—319  
 (小数点下 5 位までの値. 角は  $0^\circ$  から  $90^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る)
- T. 18.  $2 \sin \alpha \cos \alpha$  の (1 倍から 10 倍までの) 倍数……………320—321  
 (小数点下 5 位までの値. 角は  $0^\circ$  から  $90^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る)

- T. 19. 逆三角函数 .....324—325  
 ( $y = \text{angsin } x$  と  $z = \text{angtg } x$  との値. ラジアンでは小数点下5倍まで, 度では1秒まで正確に. 変数  $x$  は, 0,01 から 1,00 までは 0,01 ずつ変るが, それから無限大までは次第に大きくなる幅で変る)
- T. 20.  $\frac{\sin x}{x}$ ,  $\frac{\text{tg } x}{x}$ ,  $x \text{tg } x$  の値 .....326—329  
 (4桁での値.  $x$  は 0,01 から 3,14 ラジアンまで 0,01 ずつ変る)
- T. 21. 三角方程式の根 .....330—331  
 (また, 函数  $\frac{\sin x}{x}$  のはじめの方の 17 箇の極値)
- T. 22.  $\rho \text{tg } \rho$  と  $\rho \text{cotg } \rho$  との値 ..... 332  
 (4 又は 5 桁での値.  $\rho$  は 0,0 から 9,0 直角まで 0,1 ずつ変る)
- T. 23. 正多角形 (辺数 12 まで).....334—335  
 (角, 弦, 周囲, 弧, 内半径, 矢, 面積, 回転体の体積の, 小数点下 6 位までの値)
- T. 24. 弦, 矢, 内半径, 弓形 .....336—337  
 (小数点下 6 又は 7 位までの値. 中心角は, 回転の分数で,  $\frac{1}{100}$  まで減少してゆく. 度とラジアンへの換算も与えられている)
- T. 25. 弦, 矢, 内半径, 扇形, 弓形 .....340—342  
 (小数点下 6 位までの値. 中心角は  $0^\circ$  から  $180^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る. 回転とラジアンへの換算も与えられている)
- T. 26. コイルのセルフ・インダクタンス.....343—345
- T. 27. 楕円の周囲, 焦点の位置 .....346—349
- T. 28. 完全楕円積分..... 351  
 (小数点下 7 位までの値. 角は,  $0^\circ$  から  $70^\circ$  までは  $1^\circ$  ずつ変るが, その先では  $0,5^\circ$ ,  $0,2^\circ$ ,  $0,1^\circ$  ずつ変るようになってゆく)
- T. 29. 第一種楕円積分 .....352—354  
 (小数点下 5 位までの値. 二つの角は  $0^\circ$  から  $90^\circ$  まで  $3^\circ$  ずつ変る)
- T. 30. 第二種楕円積分 .....355—357  
 (小数点下 5 位までの値. 二つの角は  $0^\circ$  から  $90^\circ$  まで  $3^\circ$  ずつ変る)
- T. 31. Fresnel の積分 .....362—365  
 (0,0 から 8,5 まで 0,1 ずつ変る  $z$  に対しての, 小数点下 4 位

までの大切な値)

- T. 32. 積分指数 .....367—369  
(小数点下少くとも4位までの値. 但し,  $x$  は, 0,01 から 1,00  
までは 0,01 ずつ変り, 1,1 から 5,0 までは 0,1 ずつ変るが,  
それから無限大までは次第に大きくなる幅で変る. 大切な値)
- T. 33. Legendre の多項式 .....372—373  
(最初の方 7 箇の多項式の小数点下 4 位までの値. 角は  $0^\circ$  か  
ら  $90^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る)
- T. 34. 正多面体 ..... 374  
(平面角, 二面間の角, 稜, 半径, 表面積, 体積の小数点下 6  
位までの値)
- T. 35. 立体角 .....378—379  
(開きは  $0^\circ$  から  $180^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る. 全空間に対する割合  
及び立体角は, 少くとも 6 桁で与えられ, また  $5^\circ$  おき及び  $10^\circ$   
おきの差も与えられている)
- T. 36. 見掛けの面積 (見掛けの直径) .....380—383  
( $\frac{\cos \theta}{r^2}$  の, 少くとも 4 桁での値.  $r$  は 1 から 100 まで 1 つず  
つ変る. 角  $\theta$  は  $0^\circ$  から  $85^\circ$  まで  $5^\circ$  ずつ変る)
- T. 37. 四面立体角 ..... 385  
( $\text{ang tg} \frac{ab}{\sqrt{a^2+b^2+1}}$  の小数点下 4 位までの値)
- T. 38. 立体角ベクトル ..... 386

## E. 指 数

- E. 1.  $2$  及び  $\frac{1}{2}$  の  $n$  乗 ..... 388  
( $n$  は 0 から 100 までは 1 ずつ変るが, 110 から 1000000 まで  
は次第に大きくなる幅で変る. 結果は 5 桁で与えられている)
- E. 2. 始めの方の整数の  $n$  乗 ..... 389  
(3 から 19 までの整数. 2 乗から 10 乗まで. 結果は少くとも 5  
桁で)
- E. 3.  $N^n$  の値 .....390—397  
(結果は少くとも 4 桁で与えられている.  $n$  が 0,05 から 0,95  
まで 0,05 ずつ変るのに対して,  $N$  は 0,1 から 10 まで変る.  
 $n$  が 2 から 15 まで 1 つずつ変るのに対して,  $N$  は, 0,50 か  
ら 1 までは 0,01 ずつ変るが, 1,02 から 5 までは次第に大



きくなる幅で変る)

- E. 4. 整数の整数冪の和 .....398—401  
(結果は 5 桁で与えられている. 整数は 1 から 100 まで 1 つずつ変る. 冪指数の方は 1 から 7 まで)
- E. 5.  $n = \frac{\log K}{\log(1+r)}$  の値 ..... 403  
( $r$  は 0,010 から 0,060 まで変る.  $K$  は 2 から 5 まで変る.  $n$  は年+月+日の形で表わされている)
- E. 6.  $(1+r)^n$  の値 .....404—407  
(結果は小数点下 8 位まで与えられている.  $n$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $r$  は 0,010 から 0,060 まで変る)
- E. 7.  $(1+r)^{\frac{m}{12}}$  の値 .....408—409  
(結果は小数点下 8 位まで与えられている.  $m = \frac{1}{30}$  とするの  
に続いて,  $m$  は 1 から 11 まで 1 つずつ変る.  $r$  は 0,005 から 0,150 まで 0,005 ずつ変る)
- E. 8.  $\frac{1}{r}[(1+r)^n - 1]$  の値 .....410—413  
(結果は小数点下 8 位まで与えられている.  $n$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $r$  は 0,005 から 0,060 まで変る)
- E. 9.  $(1+r)^{-n}$  の値 .....414—417  
(結果は小数点下位 8 まで与えられている.  $n$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $r$  は 0,005 から 0,060 まで変る)
- E. 10.  $\frac{1}{r}[1 - (1+r)^{-n}]$  の値 .....418—421  
(結果は小数点下 8 位まで与えられている.  $n$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $r$  は 0,005 から 0,060 まで変る)
- E. 11.  $\frac{r}{1 - (1+r)^{-n}}$  の値 .....422—425  
(結果は小数点下 8 位まで与えられている.  $n$  は 1 から 100 まで 1 つずつ変る.  $r$  は 0,005 から 0,060 まで変る)
- E. 12.  $x^x$  と  $x^{-x}$  との値 (及びその導函数と積分) .....428—429  
(結果は 7 桁で与えられている.  $x$  は 0,01 から 4 まで変る)
- E. 13. 数  $e$  .....430—431  
( $e$  を含む簡単な式の, 小数点下 6 位以上までの値. 5 箇の超越方程式. 4 箇の級数展開. 10 箇の定積分)

- E. 14.  $e$  を含む式の値 .....432—433  
 (結果は小数点下 6 位まで与えられている. 数  $N$  と  $D$  とは 1 から 10 までの整数である. 表は次のものの値を与えている.  
 $\frac{N}{D} e \quad \frac{N}{D} \frac{1}{e} \quad \frac{N}{D} \frac{1}{\log e} = \frac{N}{D} \text{Log } 10 \quad \frac{N}{D} \log e = \frac{N}{D} \frac{1}{\text{Log } 10}$ )
- E. 15. 逆常用対数 .....434—437  
 (結果は 5 桁で, 対数の値 ,001 から ,999 までに対して与えられている)
- E. 16. 10 の幂の自然対数 ..... 438  
 (幂は  $-20$  から  $+20$  まで 1 つずつ変る. 結果は小数点下 7 位まで与えられている)
- E. 17. 自然対数と常用対数 ..... 439  
 (結果は小数点下 7 位まで与えられている.  $\log 10$  と  $\log e$  との 1 倍から 100 倍までの倍数である)
- E. 18.  $e$  の幂の値 .....440—441  
 (結果は 5 乃至 6 桁で与えられている.  $e^{-x}$  の函数として  $x$  の値.  $x$  の函数としての  $e^x$  及び  $e^{-x}$  の値.  $e^{n\sqrt{x}}$  と  $e^{\frac{n\sqrt{x}}{4}}$  との  $-20$  から  $+20$  までの整数に対する値)
- E. 19. 指数の正確な数値計算 .....442—443  
 (変数  $x$  は 1 箇の有効数字から成り, 9 から 0,00001 まで変る. 表は  $e^x$ ,  $\log e^x$ ,  $e^{-x}$ ,  $\log e^{-x}$  の値を, 小数点下少くとも 7 位まで与えている)
- E. 20. 対数の対数 .....446—449  
 ( $\log \log x$  の小数点下 5 位までの値. 1,001 から 100000 まで変る  $x$  に対して)
- E. 21. 指数の指数 .....450—452  
 ( $-3,600$  から  $+0,700$  まで変る  $z$  に対しての  $10^{(10z)}$  の 6 桁での値)
- E. 22. 種々の指数 ..... 453  
 ( $x$  は 0,2 から 100 まで変る.  $e^{\frac{1}{x}}$ ,  $e^{-\frac{1}{x}}$ ,  $x^2 e^{-\frac{1}{x}}$  の値は 5 桁で与えられている)
- E. 23. 平衡と進展の曲線 .....454—455  
 ( $w$  は 0,01 から 100 まで変る.  $z=e^{-\frac{1}{w}}$  と  $\frac{dz}{dw}$  との値は 5 桁で与えられている)

E. 24.	指数函数と双曲線函数 ..... $\left(\frac{\pi}{4}$ の倍数に対する $e^x, e^{-x}, \operatorname{ch} x, \operatorname{sh} x, \operatorname{th} x$ の極めて正確な値)	461
E. 25.	双曲線方程式の解法.....	461
E. 26.	指数函数と双曲線函数 ..... $(0,01$ から $4,00$ まで $0,01$ ずつ変る $x$ に対しての $e^x, e^{-x}, \operatorname{ch} x,$ $\operatorname{sh} x, \operatorname{th} x, \operatorname{coth} x, \frac{\operatorname{sh} x}{x}, \frac{\operatorname{th} \frac{x}{2}}{\frac{x}{2}}, \operatorname{ah} x$ の 6 桁での値. $4,01$ から $7,00$ まで変る $x$ に対しての $e^x, e^{-x}$ の 6 桁以上での値)	462—471
E. 27.	常磁性の方程式 ..... $(0,1$ から $5,0$ まで $0,1$ ずつ変る $x$ に対しての, $\operatorname{coth} x - \frac{1}{x}$ の, 3 桁での値)	472
E. 28.	指数函数と双曲線函数 ..... $(0,1$ 直角から $2$ 直角まで $0,1$ ずつ変る $x$ に対しての, 指数函数, 双曲線函数, 双曲線偏角)	473
E. 29.	逆双曲線函数 ..... $(\arg \operatorname{sh} x, \arg \operatorname{th} x, \arg \operatorname{ch} x$ の小数点下 5 位までの値. 但し $x$ は, $0,01$ から $1,00$ までは $0,1$ ずつ変るが, $1,00$ から $10$ までは次第に大きくなる幅で変る)	474—475
E. 30.	双曲線函数の函数 ..... $(0,01$ から $3,50$ まで $0,01$ ずつ変る $x$ に対して, 次のものの 小数点下 5 位までの値がえられている. $\operatorname{ch} x \cos x, \operatorname{ch} x \sin x,$ $\operatorname{sh} x \cos x, \operatorname{sh} x \sin x)$	477—483
E. 31.	双曲線偏角 (グーデルマニアン) ..... $\left(\varphi = 2 \operatorname{ang} \operatorname{tg}(e^\theta) - \frac{\pi}{2}$ の小数点下 7 位までの値, 但し $\theta$ は, $0,01$ から $3,00$ までは $0,01$ ずつ変るが, $3,05$ から $8$ までは 次第に大きくなる幅で変る)	484—485
E. 32.	逆グーデルマニアン..... $(1^\circ$ から $89^\circ$ まで $1^\circ$ ずつ変る $\varphi$ に対しての, $\theta = \operatorname{Log} \operatorname{tg}\left(45 + \frac{\varphi}{2}\right)$ の小数点下 7 位までの値)	487
E. 33.	$\lambda$ に関する Planck の函数..... (縦座標 $y$ と面積 $z$ の 4 桁での値. 但し $x$ は, $0,20$ から $1,80$	488—489

までは 0,01 ずつ変わるが, 1,82 から 50 までは次第に大きくなる幅で変る)

- E. 34.  $\psi$  に関する Planck の函数 .....496—497  
 (縦座標  $y$  と面積  $z$  の 4 桁での値. 但し  $x$  は, 0,01 から 2,00 までは 0,01 ずつ変わるが, 2,05 から 10 までは次第に大きくなる幅で変る)
- E. 35.  $\varphi$  に関する Planck の函数 .....498—499  
 (縦座標  $y$  と面積  $z$  の 4 桁での値. 但し  $x$  は, 0,01 から 2,00 までは 0,01 ずつ変わるが, 2,05 から 10 までは次第に大きくなる幅で変る)
- E. 36. Einstein の函数 .....506—508  
 (4 箇の函数の 4 桁での値. 変数は 0,01 から 2,00 までは 0,01 ずつ変り, 2,1 から 14,0 までは 0,1 ずつ変る)
- E. 37. Debye の函数 .....509—512  
 (4 箇の函数の 4 桁での値. 変数は 0,01 から 2,00 までは 0,01 ずつ変るが, 2,1 から 30 までは次第に大きくなる幅で変る)
- E. 38. 減衰正弦曲面 .....514—517  
 ( $e^{-u} \sin \alpha$ ,  $e^{-u} \cos \beta$  の小数点下 6 位までの値.  $u$  は, 0,1 から 0,9 までは 0,1 ずつ変り, 1 から 7 までは 1 つずつ変る.  $\alpha$  と  $\beta$  は  $1^\circ$  から  $89^\circ$  まで  $1^\circ$  ずつ変る)
- E. 39. 減衰正弦曲面の積分 ..... 519  
 ( $\int_{-\frac{\pi}{2}}^{+\frac{\pi}{2}} e^{m x} \cos^r x dx$  の値. 但し  $r$  は 1 から 50 まで変り,  $\alpha = \text{ang tg } \frac{m}{r}$  が  $0^\circ$  から  $45^\circ$  まで  $5^\circ$  ずつ変る)
- E. 40. 減衰 ..... 521  
 (極値と変曲点)
- E. 41. 臨界内減衰 .....524—525  
 (偏角, 擬週期, 対数減衰度)
- E. 42. 臨界外減衰 .....526—527  
 (偏角の値)
- E. 43. 臨界減衰 ..... 528  
 (偏角とその始めの 3 箇の導函数の値)
- E. 44. 強制振動, 共鳴 .....532—535  
 (偏角, 速度, 取付角の差の, 小数点下 6 位までの値)

## P. 確 率

- P. 1. 組合せ.....540—541  
 (5桁での値: 1° 20箇のものまでの, 重複を許さない組合せ [545-549 頁へ続く]. 2° 20箇のものまでの, 重複を許す組合せ)
- P. 2. 順列.....542—543  
 (重複を許さない場合と許す場合と, いずれも 20 箇のものまでの組合せの, 5 桁での値)
- P. 3. 二項係数 (正の整数  $N$  に対して).....545—549  
 (50 箇のものまでの, 重複を許さない組合せの, 5 桁での値)
- P. 4. 二項係数 (10 から 1 までの  $N$  に対して).....550—551  
 (7 以下の整数  $n$  に対する, 小数点下 5 位までの値)
- P. 5. 二項係数 (負の整数  $N$  に対して) ..... 552
- P. 6. 二項係数 (分数  $N$  に対して)..... 552
- P. 7. 階乗と Stirling の函数.....554—555  
 ( $n$  は 0 から 100 までは 1 つずつ変るが, 110 から 1000000 までは次第に大きくなる幅で変る. 表は  $n!$ ,  $\sigma = \sqrt{2\pi n} \left(\frac{n}{e}\right)^n$  及び比  $\frac{\sigma}{n!}$  を与えている)
- P. 8. 階乗の素因数.....556—557  
 (1 から 100 までの整数全部に対して)
- P. 9. 奇数の積 ( $I$ ) と偶数の積 ( $P$ ) .....558—559  
 (限界  $k$  は, 1 から 50 までは 1 つずつ変るが, 52 から 50000 までは次第に大きくなる幅で変る. 表は 5 桁乃至 6 桁で次のものの値を与えている:  $I, \frac{1}{I}, P, \frac{1}{P}, \frac{I}{P}, \frac{P}{I}, \frac{2}{2k+1} \left(\frac{P}{I}\right)^2$ )
- P. 10. 素数階乗 ..... 560  
 (始めの方 170 箇の素数に対する 5 桁での値)
- P. 11. 階乗の逆数 ..... 561  
 (始めの方 50 箇の整数に対する 5 桁での値)
- P. 12. 階乗を含む式の値 ..... 562
- P. 13. 無限乗積 ..... 562

- P. 14.  $\Gamma$  函数の値 .....566—570  
 (変数は 1,000 から 2,000 まで 0,001 ずつ変る. 函数は小数点下 7 位まで与えられている)
- P. 15.  $\Gamma$  函数の始めの方 2 箇の導函数 ..... 573  
 (変数は 0,00 から 1,00 まで 0,01 ずつ変る. 値は小数点下 4 位まで与えられている)
- P. 16. 階乗の逆数の値 .....575—577  
 (-3,00 から +3,00 まで 0,01 ずつ変る  $x$  に対する, 小数点下 5 位までの値)
- P. 17. 確率, 誤差 .....578—579  
 (正規分布の公式. 小数点下 8 乃至 10 位までの値. 級数展開)
- P. 18. Gauss の曲線と Galton の曲線との種々の近似 .....580—584
- P. 19. 誤差の計算 ..... 585  
 (中央偏差に次式をそれぞれ掛けたものの, 1 から 100 まで 1 つずつ変る  $n$  に対する, 小数点下 4 位までの値:  

$$\frac{1}{\sqrt{n-1}}, \frac{1}{\sqrt{n(n-1)}}, \sqrt{\frac{\pi}{2}}\sqrt{\frac{1}{n-1}}, \sqrt{\frac{\pi}{2}}\sqrt{\frac{1}{n(n-1)}}$$
)
- P. 20. Gauss の曲線 .....586—597  
 ( $\frac{1}{\sqrt{2\pi}}e^{-\frac{x^2}{2}}$  の小数点下 7 位以上の値. 但し  $x$  は, 0,000 から 2,000 までは 0,001 ずつ変り, 2,01 から 6,00 までは 0,01 ずつ変る)
- P. 21. Galton の曲線 .....600—611  
 ( $\frac{1}{\sqrt{2\pi}}\int_0^x e^{-\frac{t^2}{2}} dt$  の, 小数点下 7 位以上の値. 但し  $x$  は, 0,000 から 2,000 までは 0,001 ずつ変り, 2,01 から 6,00 までは 0,01 ずつ変る)
- P. 22. 指数函数の延長 .....614—615  
 ( $e^x; e^{-x}, \frac{1}{\sqrt{2\pi}}e^{-\frac{x^2}{2}}, 1 - \frac{1}{\sqrt{2\pi}}\int_0^x e^{-\frac{t^2}{2}} dt$  の 5 桁での値. 但し  $x$  は, 6 から 50 までは 1 つずつ変るが, 60 から 500 までは次第に大きくなる幅で変る)
- P. 23. Gauss の曲線網, Dirac の函数 ..... 617  
 (曲線  $u = \frac{1}{\sqrt{2\pi}}e^{-\frac{n^2 z^2}{2}}$  の極値及び変曲点の, 5 桁での値. 但し  $x$  は, 1 から 30 までは 1 つずつ変るが, 32 から 100000 までは次第に大きくなる幅で変る)

- P. 24. Galton の曲線と Gauss の曲線との逆 ..... 619  
 (0,005 から 0,495 まで 0,005 ずつ変る面積に対する, 横座標  
 及び縦座標の小数点下 7 位までの値)
- P. 25. 四分値と十分値の倍数 ..... 620—621  
 (1 倍から 100 倍までの倍数の, 小数点下 7 位までの値)
- P. 26. Gauss の曲線  $y = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{x^2}{2}}$  の逐次導函数 ..... 628—632  
 ( $x$  は 0,01 から 2,00 までは 0,01 ずつ変るが, 2,02 から 4,50  
 までは次第に大きくなる幅で変る. 表は, 4 桁で  $\frac{y}{x}$ ,  $y'$ ,  $y''$ ,  
 $y'''$ ,  $y''''$ ,  $\frac{1}{6\sqrt{2\pi}} \left[ 1 - (1-x^2)e^{-\frac{x^2}{2}} \right]$  の値を与えている)
- P. 27. 平方の指数函数 ..... 633  
 (0,01 から 2,00 まで 0,01 ずつ変る  $x$  に対する,  $e^{x^2} \int_0^x e^{x^2} dx$   
 の, 4 桁乃至 5 桁での値)
- P. 28. Kramp-Laplace の旧函数  $\theta$  ..... 634—635  
 ( $\frac{2}{\sqrt{\pi}} \int_0^U e^{-u^2} du$  の, 小数点下少くとも 7 位までの値. 但し  $U$   
 は, 0,1 から 3,84 までは 0,01 ずつ変るが, 3,86 から 5,00 ま  
 では次第に大きくなる幅で変る)
- P. 29. 溶液中における拡散 ..... 636
- P. 30. 感応函数 ..... 637
- P. 31. 反復試行の一様列 ..... 638—641  
 (次の函数の 4 桁での値:  $N = \frac{\log(1-r)}{\log(1-p)}$ ,  $r = 1 - (1-p)^N$ ,  
 $M = \frac{1-p^N}{(1-p)p^N}$ )
- P. 32. 反復の数 ..... 642—643  
 (継起の頻度の計算)
- P. 33. 最終相殺と中間相殺 ..... 644—645  
 (厳密な値と漸近値)
- P. 34. 残留偏差 ..... 646—651  
 (小数点下 6 位までの値)
- P. 35. 中央偏差 ..... 653  
 (確率と試行同数の函数としての, 小数点下 6 位までの値)

P. 36.	Laplace の公式	654
	( $\frac{n+1}{n+2}$ の小数点下 9 位までの値. 但し $n$ は, 1 から 100 まで では 1 つずつ変わるが, 105 から 1000 までは次第に大きくな る幅で変る)	
P. 37.	過大正規列と過小正規列	655—657
P. 38.	多変数の確率	658—663
P. 39.	不公平な賭	665—670
	(数学的期望値と数学的有利との 5 桁での値)	
P. 40.	Poisson の曲線	672—686
	( $x$ のすべての整数値に対して, また 0,1 から 15,0 まで 0,1 ず つ変わる $k$ に対しての, $e^{-k} \frac{k^x}{x!}$ の, 小数点下 6 位までの値)	

### C. 複素数

C. 1.	複素数の式のデカルト形	690—693
	(式 $a+ib$ における $a$ と $b$ との値)	
C. 2.	デカルト座標と極座標	693
C. 3.	三角函数及び双曲線函数の週期	694
C. 4.	複素数 (乃至ベクトル) に対する演算	695—697
C. 5.	2 次方程式 (第 1 法)	698
C. 6.	2 次方程式 (第 2 法)	699—704
	(三角法の公式. $-10$ から $+10$ までの間の $p$ と $q$ とに対す る, 方程式 $z^2+pz+q=0$ の, 小数点下 5 位までの根)	
C. 7.	3 次方程式 (第 1 法)	705—708
C. 8.	3 次方程式 (第 2 法)	709—714
	(三角法の公式. $-10$ から $+10$ までの内の $p$ と $q$ とに対す る, 方程式 $x^3+px+q=0$ の, 小数点下 5 位までの根)	
C. 9.	ベクトルの加法	715—717
	(次の式における $l$ と $\lambda$ との小数点下 4 位までの値: $1+ri^\rho$ $=li^\lambda$ または $r+i_\rho=li^{-\rho}$ . ここで $r$ は 0,1 から 1,0 まで 0,1 ずつ変り, $\rho$ は 0,05 から 2,00 まで 0,05 ずつ変る)	
C. 10.	複素数の式の計算. 1 から 10 まで変る $n$ に対しての $r^n e^{in\varphi}$	718—719



- C. 11. 複素数の逆数の計算..... 721  
 (  $\frac{1}{1+ix}$ ,  $\frac{1}{x+i}$  の, デカルト形での, 4桁の値. ここで  $x$  は, 0,01 から 1,00 まで 0,01 ずつ変わる )
- C. 12. 複素数の指数の計算..... 723  
 (式  $1+ix=me^{i\frac{\pi}{180}\mu}$ ,  $x+i=me^{i\frac{\pi}{180}(90-\mu)}$  において,  $x$  は 0,001 から 0,100 まで 0,001 ずつ変わるが, 0,11 から 1,00 までは 0,01 ずつ変わる.  $m$  は少なくとも 6 桁で与えられ, 度で表わされた  $\mu$  は 5 桁で与えられている)
- C. 13. 複素数の平方根の計算 .....724—725  
 (  $\sqrt{1+ix}$ ,  $\sqrt{-1+ix}$ ,  $\sqrt{x+i}$ ,  $\sqrt{-x+i}$  の, デカルト形での, 小数点下 4 位までの値. ここで  $x$  は, 0,01 から 1,00 まで 0,01 ずつ変わる )
- C. 14. 複素三角 (乃至双曲線) 函数 .....730—731  
 ( 次の式における  $s$  と  $\sigma$  との小数点下 4 位までの値:  
 $si^{\pm\sigma} = \sin(x \pm iy)$ . ここで,  $x$  は 0,0 から 1,0 まで 0,1 ずつ  
 変り,  $y$  は 0,1 から 1,0 まで 0,1 ずつ変り,  $\frac{1}{y}$  は 0,9 から  
 0,2 まで 0,1 ずつ変わる )
- C. 15. 前表の逆 .....732—733  
 (  $s$  と  $\sigma$  との函数としての  $x$  と  $y$  との値 )
- C. 16. 複素三角 (乃至双曲線) 函数 .....734—735  
 ( 次の式における  $t$  と  $\tau$  との小数点下 4 位までの値:  $ti^{\pm\tau} =$   
 $\text{tg}(x \pm iy)$ . ここで,  $x$  は 0,0 から 0,5 まで 0,1 ずつ変り,  
 $y$  は 0,1 から 1,0 まで 0,1 ずつ変り,  $\frac{1}{y}$  は 0,9 から 0,2 ま  
 で 0,1 ずつ変わる )
- C. 17. 前表の逆 .....736—737  
 (  $t$  と  $\tau$  との函数としての  $x$  と  $y$  との値 )
- C. 18. 三角-双曲線方程式の根..... 738
- C. 19. Bessel の函数 .....742—745  
 (  $x$  が 0,0 から 15,0 まで 0,1 ずつ変るとき,  $J_0(x)$  と  $J_1(x)$   
 との 4 桁での値.  $x$  が 0,0 から 10,0 まで 0,1 ずつ変るとき  
 の,  $J_0(ix)$  と  $-iJ_1(ix)$  との 4 桁での値. 始めの方 40 箇の零  
 点の, 小数点下 4 位まで乃至 4 桁での値.  $x$  が 0,0 から 10,0  
 まで 0,1 ずつ変り, 更に 15 から 110 まで次第に大きくなる  
 幅で変るとき,  $\text{ber } x$ ,  $\text{bei } x$ ,  $\text{ber}' x$ ,  $\text{bei}' x$  及び Kelvin の  
 因数の, 4 桁及び 6 桁での値 )

## U. 単位—定数

U. 1.	長さの換算…………… (パーセク, 光年, キロメートル間の移行上の因数の倍数)	748
U. 2.	時間の換算…………… (年, 日, 秒間の移行上の因数の倍数)	748
U. 3.	g を含む慣行の式の倍数……………	749
U. 4.	1 年を 365 日とする場合及び 1 年を 360 日とする場合 に対する, 日を年で表した小数 (小数点下 5 位まで)……	750—751
U. 5.	圧力の換算…………… (気圧, kg/cm <sup>2</sup> , ヘクトピエゾ, cm Hg の間の移行上の因数の 倍数)	752
U. 6.	偶力の換算…………… (m-kg とジュール偶力との間の移行上の因数の倍数)	752
U. 7.	慣性能率の換算…………… (PD <sup>2</sup> , M. T. S. 単位, C. G. S. 単位)	752
U. 8.	電気量の換算…………… (アンペア-時, ファラド, 銀グラムとの間の移行上の因数の倍数)	753
U. 9.	磁場の換算…………… (cm で表わしたアンペア回数と エールステッド即ちガウスと の間の移行上の因数の倍数)	753
U. 10.	光の単位…………… (ルーメンと球燭光との間の移行上の因数の倍数)	753
U. 11.	音の強さ…………… (強さと圧力との間の移行)	754
U. 12.	減衰…………… ( $\sqrt{e^{2x}-1}$ と $\frac{1}{\sqrt{e^{2x}-1}}$ との, 2 桁での値. ここで $x$ は, 0,001 から 4,00 まで, 次第に大きくなる幅で変る)	755
U. 13.	電力, 電圧, 電流の強さ, の伝送…………… (デシベルとフォーンの計算)	756—757
U. 14.	物理化学的指数と濃度……………	758—759
U. 15.	角の換算…………… (小数点下 6 位まで, ラジアン, 度, 回轉, hyp の間の移行. 更	760—764

に直角, 百分度, ミリエームまでをも含む表)

- U. 16. 立体角の換算 ..... 764  
(全空間, ステラジアン, 立体度, 立体百分度, 立体分, 立体秒の間の移行)
- U. 17. ラジアンとステラジアン ..... 765  
(一方を他方で表わす函数及びその導函数の, 5桁での値)
- U. 18. メートル勾配と傾斜角 ..... 766
- U. 19. 円錐度と頂角の開き ..... 767
- U. 20. 回転/分とラジアン/秒 ..... 768—770  
(ラジアン/秒は, 5桁で与えられている. 但し, 100 から 999 まで 1 つずつ変る回転/分に対して)
- U. 21. 速度及び湧出量の換算 ..... 771—775  
(1 時間当りのキロメートルは, 100 から 999 まで 1 つずつ変る. 表は, 5桁で, メートル/秒と秒/キロメートルとを与えている)
- U. 22. 流体力学 ..... 776—779  
( $\nu$  は 101 から 999 まで 1 つずつ変り, 小数点下 1 位までの  $\frac{\nu^2}{2g}$  の値がえられている)
- U. 23. 工業エネルギーの換算と換算の因数の倍数 ..... 780—781
- U. 24. 微視物理学的エネルギーの換算と換算の因数の倍数 ..... 782—783
- U. 25. 力の換算 ..... 784  
(馬力あるいはキロワットは 1 から 100 まで 1 つずつ変り, これに対するキロワットあるいは馬力は, 小数点下 4 位まで与えられている)
- U. 26. 膨脹の 2 項式 ..... 786—791  
( $t$  は -200 から +500 までは 1 つずつ変るが, +502 から +3500 までは次第に大きくなる幅で変る. 表は, 5桁で,  $1+\alpha t$  と  $\frac{1}{1+\alpha t}$  との値を与えている)
- U. 27. 飽和圧力と温度 ..... 792
- U. 28. 波長と振動数 ..... 793
- U. 29. 分光学 ..... 794—795  
(空気中の波長と真空中の波長)

U. 30.	分光学的単位の換算 ……………	796—800
	(オングストローム単位, $\text{cm}^{-1}$ , キロサイクルの十億倍, 電子ボルト, エルグで表わしたエネルギー量子, エレクトロングラム毎のカロリーグラムの間に対応)	
U. 31.	電子ボルトと波長 ……………	801
U. 32.	温度輻射: 総輻射と最大輻射 ……………	802—827
	( $t$ は, $-200$ から $+500$ までは 1 つずつ変るが, $+502$ から $+20000$ までは次第に大きくなる幅で変る. 表は, 5 桁で, 総輻射及びプランク曲線の三つの最大値 —— しかもその各々を同時に, 波長と波数と振動数で —— 与えている)	
U. 33.	19 箇の基本物理定数の倍数 ……………	828—829
	(そこにとられている有効数字の数は, 測定の精度に応じて)	
U. 34.	基本定数を含む慣用の式 130 箇の倍数 ……………	830—836
U. 35.	化学元素の原子量の倍数 ……………	838—841
U. 36.	化学分析上の 342 箇の因数の倍数 ……………	842—854

## 補 遺

A. 3.	$\frac{2}{3}$ 乗 (26~45 頁への追加) ……………	856—859
A. 4.	種々の累乗 (46~47 頁への追加) ……………	860
A. 41.	二進法 ……………	861—863
	( $2$ と $\frac{1}{2}$ の整数乗, 十進法で書いた数の二進法への翻訳, 二進法で書いた数の十進法への翻訳)	
E. 9.	第 4 の利息算 (402 頁参照) ……………	864—867
P. 41.	Pearson (1898) の $\chi^2$ 検定法 ……………	868—869
P. 42.	Student (1708)-Fisher-(1935) の $t$ -分布 ……………	870—871
	(Gauss の法則に従つて分布された, 578 頁. $ t $ の値)	
P. 43.	$F$ -分布 (Fisher, 1925-Snedecor, 1934) ……………	872—873
	(分散の比較, 分散の比 $F$ )	
T. 6.	三角函数の級数展開 ……………	874
	(Euler の数, 232 頁への追加)	
	内挿法 ……………	875—878
	索引 ……………	1— 11